

## 特集 職業能力開発総合大学校（P T U : Polytechnic University）の地域連携

小平市小川西町2丁目、中宿地域センターのある都営団地の向いに、職業能力開発総合大学校はある。42,000 m<sup>2</sup>の敷地のなかに建ついくつかの白亜の建物。この地域一帯が集合住宅や公園に囲まれ、商業施設もあまりないため、静かな場所である。「大学校ってなんだろう」「なにを専門にしている学校なのだろうか」と思う市民も多いのではないか。しかし、最近の同校の地域連携は目覚ましいものがある。ここ数年、どのように地域とかかわりつつあるのか。広報・地域連携センター長 遠藤龍司氏（教授、構造力学・計算力学）にお話を伺った。

### ◆職業能力開発総合大学校とは

職業能力開発総合大学校と聞くと、大学とは違うのかと思うが、文部科学省所管の高等教育機関が「大学」であり、そのほかの省庁のそれは「大学校」と呼ぶとのこと。P T Uは厚生労働省所管の高等教育機関である。同校は、1961年、小平市で創立。1973年、相模原市に移転。2013年、小平に戻った。

設置の目的は、職業訓練指導員（国家資格）の育成。卒業生の約半分は民間企業（東証一部上場企業等の技術者・研究者が多い）へ、約半分は国・都道府県等公共機関の職業訓練指導員として就職する。また、学士・修士を取得することができる機関でもある。

### ◆「P T Uを知ってほしい」 圓川隆夫校長の思い

高度な専門教育機関であるが、主たる目的が「職業訓練指導員育成」とかなり専門的であるため、世間的には今一つ知られていない。まずは、大学の存在について知ってほしいという、圓川校長（大学校であるため、学長ではなく校長と呼ぶ）の強い思いがあったと聞く。さて、どうしたらよいのか。広く知つてもらうための専門の部署をつくろう、ということで「広報・地域連携センター」が2018年4月に作られた。

### ◆広報・地域連携の動き

センターの設置は今年に入ってからだが、それ以前からも地域連携の活動は行われてきている。

#### その1 P T Uフォーラム

2014年から始まったP T Uフォーラムは、ものづくりを中心に様々なテーマで、毎年、講演会・シンポジウムなどを行ってきた。たとえば、2014年「グラブ作りへの思い～イチロー選手とのエピソードを交えて」（ミズノ グラブマイスター岸本耕作氏）、2015年「サントリーの“やってみなはれ”と『ザ・プレミアム・モルツ』の躍進」（サントリービール武藏野工場長 岡賀根雄氏）、2018年「鎌倉彫からみる日本のモノづくり」（鎌倉彫作家 三橋鎌幽氏）、などなど。タイトルを聞いただけで、「面白そう！」という声があがりそうだ。これらはすべて遠藤センター長の企画というからおどろく。「市民のみなさんにぜひ聞いていただきたくて」と語る遠藤氏の笑顔が印象的だった。

#### その2 なかまちテラスとの協働

ここ数年、なかまちテラスの壁面に、年末から年明けにかけてイルミネーションが輝くのを楽しみにしている方も多いのではないかだろうか。漢字ひと文字で

のイルミネーションを作るのは、同大の学生と教員。同じ文字が同大校庭にも輝く。例年2か所とも、同じ文字を点灯してきたが、今年は平成最後とあって、なかまちテラスは「平」、P T U校庭は「成」の文字となった。地域の市民がLED電球の取り付けに参加するなど、P T Uと地域との協働の場、交流の機会となっている。

#### その3 学生たちが地域へ

P T Uの各課程は、一般の大学などと比べると授業時間が約2倍と非常に多い。そのため、学生たちに、余暇時間は少ないが、それでも専門性を活かして「なかまちテラスマつり」や「元気村まつり」に参加し、得意の分野で子どもたちの関心をさらっている。今年は、同校ロボット部が夏休みの小学生向け企画として「ライントレースロボット製作教室」を開き、好評だった。また、ブルーベリーリーグ（小平市大学連携協議会）にも参加し、学生主催イベント「まちで楽しむ6」では同部が活動発表を行っている。

□ □ □

遠藤センター長は、「学生が市民や子どもたちと接して、教えたりコミュニケーションをとることは、将来の仕事に就くうえでも大変役に立つ」と話す。今後は、単位として認定していくことも検討していることだ。学生たちの学外での連携・社会貢献がいっそうすすむのではないかと期待する。

### ◆今後への期待

P T Uの広報・地域連携がこれからも一層発展していくかどうか、「小平にP T Uあり！」となるかどうかは、同センターばかりではなく、学生・大学一丸となっての活動にかかっている。本来の勉学・研究に忙しうえにさらに忙しくなるわけで、大変なこととは思うが、小平市民としても、今後に注目したい。

（文責 伊藤）

